

第24回 史料保存利用問題シンポジウム

史料保存利用運動の再検証と アーカイブズの未来

日時：2019年6月22日(土) 13:30～17:30

会場：駒澤大学 駒沢キャンパス 1号館 1-204 教場

〈事前申込不要／資料代 300 円〉

開会挨拶：若尾政希（日本学術会議会員 一橋大学教授）

報 告

高埜 利彦（日本学術会議連携会員 学習院大学名誉教授）

日本学術会議とアーカイブズ制度の進展

太田 富康（埼玉県立文書館副館長）

保存利用機関による運動と法制度

伊藤 一晴（国立公文書館上席公文書専門官）

「アーキビストの職務基準書」の作成と認証制度検討の取組について

パネルディスカッション

司会：大友一雄（日本学術会議連携会員、国文学研究資料館教授）
熊本史雄（駒澤大学教授）

パネリスト：高埜 利彦／太田 富康／伊藤 一晴

コメント：栗田 禎子（日本学術会議会員、千葉大学教授）

*

閉会挨拶：中野達哉（日本歴史学協会委員長 駒澤大学教授）

主催：日本歴史学協会・日本学術会議史学委員会

日本学術会議史学委員会歴史資料の保存・管理と公開に関する分科会

後援：全国歴史資料保存利用機関連絡協議会・日本アーカイブズ学会